

早川よしゆき 市政報告

第56号



新しい希望の年をお迎
えにられましたこと、
心よりお慶び申し上げま
す。

令和2年の春ごろから
今日まで新型コロナウイルス
が全世界的に拡大し、
多くの皆さんが経済的に
も精神的にも苦しま
れた事と案じます。

コロナウイルス感染症
の第5波が終息の兆しを
見せかけた矢先に、新種
のオミクロン株が発見さ
れて世界的な広がりを
見せ「第6波」の流行が心
配され大変危惧されると
ころです。皆様方に置か
れては「三密」の防止や
ソーシャルディスタンス、
マスクの着用、手洗いの
励行等、徹底されますよ
う改めてお願い
します。

皆様の意見や
希望が市政に反
映できますよう
努力いたします。
本年もどうぞ
よろしくお願
い
します。

予算編成方針について 基本的な考え

新年度は「新型コロナ
ウイルス感染症対策の強
化」「都市魅力の創造」
「人口減少対策の強化」
を3つの柱とし、コロナ
ウイルス感染症対策では医
療提供対策を充実すると
ともに、安心・安全な市
民生活の確保や中小事業
者の事業継続の支援に注
力する。

また、「都市魅力の創
造」は拠点性を高める福
山駅周辺の整備、福山城
築城400年記念事業、
世界ばら会議福山大会等

国民宿舎「仙酔島」 解体へ

市は、2021年（令
和3年）3月に営業を終
えた国民宿舎「仙酔島」
解体撤去する方針を示
しました。

12月23日の福山仙酔島
活性化対策協議会で意見
を聴取した上で同構想を
策定。2023年度中に
事業者を公募し、202
4年度以降に後継施設の
着工。

に向けた都市環境整備を
3か年で集中的な対策を
推進する。

「人口減少対策」では
福山ネウボラの強化や多
様な働き方の推進、現在
策定中の地域戦略に沿っ
た地域づくり、また（仮
称）子ども未来館構想の
推進や一層の教育環境の
充実に取り組む。

また、これらを支える
基盤である「デジタル化
の推進」に引き続き取り
組む。と基本的な考えを
示され予算編成に臨むと
されました。

現在の時点では私が三
月の本会議に水曜会の代



国民宿舎「仙酔島」

地元の課題

表として質問に臨む予定
です。様々な観点から質
問をしたいと考えていま
す。

現在の加茂支所の建物
は1970年（昭和45年）
に加茂町役場として竣工
し、本年度築後52年を経
過することになります。

加茂支所は福山市合併
後、様々な手続きの窓口
業務を行うなど、加茂
町・山野町住民の拠点と
して機能してきました。
しかしながら、その後、
定められた耐震性基準を
満たしておらず、またこ
の地域は土砂災害警戒区
域に指定されている状況
です。

老化と近年の地震によ
り床（Pタイル）の隆起
や柱部分のコンクリート
の劣化等修理や修復工事
をしているが公的施設と
しては非常に危険であり、
現在では2階、3階は使
用禁止にしている状態で
あります。市民サービス
が安心・安全の状態では
提供できる態勢づくりが早
急に求められています。
皆様の意見を伺う中で
検討していきたい。



現在の加茂支所

早川佳行の
主な役職
68才

福山市議会議員
七期目
民生福祉委員会委員
地方創生調査特別委員会委員
他

発行者
福山市議会 水曜会
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901
電話 (084)972-3195
事務所 福山市加茂町上加茂 265
電話 (084)972-8999
FAX (084)972-2093

水曜会



第56号

令和4(2022)年1月発行

発行者 福山市議会 水曜会
 住所 〒720-8501
 福山市東桜町3番5号
 電話 084-928-1123
 FAX 084-920-1104



ばらのまち福山

十二月定例市議会

本会議は十一月三十日から十八日間にわたって質疑や議論を行い、新型コロナウイルスの追加対策などを盛り込んだ一般会計補正予算案など20議案を、賛成多数で可決しました。最終日に提案された子育て世帯への臨時特別給付金37億円余は全会一致で可決しました。

新型コロナウイルス感染症対策分としてワクチン接種事業費に総額112億94万円

追加の新型コロナウイルス対策として主なものは、ワクチン接種の促進



福山市議会 水曜会議員団

12月補正予算額

一般会計	112億	94万円
特別会計	6億	200万円
企業会計		2,000万円
全会計合計	118億2,294万円	

をはじめ、PCR検査件数の増加への対応や子育て世帯を支援するための給付金です。また、市職員の分散勤務の更なる促進のため、本庁舎内のネットワークを無線化します。寄付金を活用し、市民病院に生体情報監視装置等を設置するほか、避難所の感染対策に必要な備

12月一般会計補正予算(主な事業)

新型コロナウイルス感染症対策分	72億4,657万円
一般会計	
電子計算処理費	1,930万円
ワクチン接種事業費	32億2,300万円
感染症対策費	1億7,002万円
小中学校等教育活動支援事業費	1,525万円
寄付金対応(災害救助費)	1,000万円
臨時特別給付金(子育て世帯)	37億8,900万円
病院事業会計	
寄付金対応(医療用器機などの整備)	2,000万円
通常分	45億7,636万円
公共事業等の追加に伴うもの	9,500万円
安心・安全の実現(消防団雨衣配備)	3,723万円
福山城築城400年記念事業費(資料収集費)	170万円
地域集会所施設建設費補助(3か所)	696万円
寄付金対応(健康教育費など)	198万円
制度上必要とするもの(財調基金など)	36億5,900万円
その他(特別会計繰出金など)	1億7,248万円
都市開発事業特別会計	△5億円
介護保険特別会計(保険給付費など)	11億200万円



子育て世帯への臨時特別給付金を支給

蓄品を購入します。通常分は、財政調整基金積立金17億4000万円、国庫負担金等返還金11億9950万円や、福山城整備費6800万円、緑町公園の親水施設整備費2700万円などです。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組の一つとして、臨時特別一時金37億8900万円を全会一致で可決しました。今回の支給額は一人当たり10万円で、対象者は本市の児童手当受給者で支給対象者に対しては個別に郵送で案内し、本市の広報紙、ホームページでも周知します。十二月二十三日に手当支給口座に振り込まれる予定です。なお、高校生にも一定の基準で給付されます。

賛成討論

この度の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策分と制度上必要とする通常分などであり、特に新たな変異株の出現で不安が拡大している中、市民生活の安心安全に寄与するため、早期の執行を求め賛成しました。

一般質問に水曜会から6人が登壇 枝廣直幹市長を質す

十二月議会の一般質問者は左記のとおりです。

- 小林茂裕 水産業の振興について
 - 連石武則 海岸周辺域の美化活動について
 - 喜田紘平 福山駅周辺における路上喫煙の禁止について
 - 木村素子 DV相談について
 - 石田実 地域包括ケアシステムについて
 - 羽田俊介 通学路の安全確保について
- 詳細は、二月一日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。